

Indonesia Weekly

2021年11月8日



(対象期間：2021/11/1～2021/11/5)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年11月5日)



【株式市場】

週初は銀行株の利益確定売りやハイテクセクターが伸び悩んだことなどを背景にやや下落しました。3日は米連邦公開市場委員会（FOMC）を控えながらも銀行や不動産株などが堅調となりました。政府がジャカルタの活動制限を感染リスクが最も低いレベル 1 に引き下げたことも好感されました。4日は政府がセメント・肥料用の石炭価格の上限を設定したことを受けてセメント株などが上昇しました。5日は第3四半期のGDP（国内総生産）が市場予想を大幅に下回ったため上値の重い展開となりました。インドネシア株式市場は前週末比下落しました。

2021/10/29	2021/11/5	変化率
6,591.35	6,581.79	-0.15%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年11月5日)



【債券市場】

週初、2日のイスラム国債の入札を前にして利回りは上昇（価格は下落）しました。国債入札はやや低調となりましたが、利回りは小幅低下しました。3日もFOMCの発表を控えながらも、国内投資家からの需要が見られ利回りは低下しました。市場の予想通りとなったFOMCの結果に対する安心感や、インドネシア財務省が今年予定されていた6回の国債入札の中止を発表したことを受けて利回りは週末にかけて低下しました。10年国債利回りは、前週末比低下しました。なお、1日に発表された10月の消費者物価指数は前年同月比+1.66%と前月の同+1.60%からやや上昇しました。

2021/10/29	2021/11/5	変化幅
6.055	6.061	+0.006

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年11月5日)



【為替市場】

ルピアはFOMCへの警戒感などを背景に終始弱含みとなりました。市場の予想通りとなったFOMC後にはやや買い戻しの動きが見られました。ルピアは対米ドル、対円ともに前週末比下落しました。5日に発表された第3四半期のGDP成長率は前年同期比+3.51%と市場予想を下回り、第2四半期の同+7.07%から大幅に鈍化しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、7-8月にかけて厳格な行動制限を導入したことが要因と見られます。一方で、足元の商品価格の上昇を背景に輸出は堅調となりGDPへの寄与が最大となりました。

2021/10/29	2021/11/5	変化率
0.8028	0.7945	-1.03%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ